

JABMEE

九州設備女子会が発足

会員17人でスタート

九州設備女子会が11日に発足した。建築設備技術者協会（JABMEE）九州支部

（森良一支部長）が設置したもので、支部での設置は近畿に次ぐ2番目となる。初代会長には九電工エネルギーソリューション部カスターマー提案



近藤会長（前列左から3番目）ら九州設備女子会のメンバー

グループ空調チームの近藤董子さんが就任し、会員17人でスタートした。

福岡市中央区のアクロス福岡で開いた発会式でJABMEE広報委員会の佐々木紀一副委員長は「建築設備に興味のある人に会員になってもらうため、協会の枠を越えた組織にしている。悩みの相談や情報交換などの面で横のつながりはメリットになる。できることから始めてほしい」とメールを送った。近藤会長は「本部の発足から2年でできてうれしい。会員が集まる機会をつくるので、建築設備に興味のある人にアピールしてほしい」とあいさつした。